

豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりば万人のために、万人はひとりのために

10月号 No. 408

一部 10円

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財) 兵庫県水産振興基金
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

水産業界 悲報に衝撃

神戸漁業協同組合長 前 県漁連会長 山田岸松氏が逝去

9月23日午前2時53分

永遠の眠りに

享年82歳

掛け替えない人を失う

山田岸松氏(やまだ・きしまつ)神戸市漁業協同組合長(現)は神戸市立中央病院において入退院の加療を繰り返すなか、ご家族はもろんのごとく、水産関係者らの一日も早いご回復のお祈りもむなしく、賢不念のため去る九月三日午前二時五三分、同病院で永眠されました。

重要課題が山積する現下、水産業界にとって掛け替えない人を失い、関係者一同、哀痛の極みに存じるところであります。



葬儀・告別式

葬儀・告別式は去る九月二十六日、正午から午後三時まで、神戸市須磨区の須磨寺本坊でご遺族(喪主は次男・山田隆義氏)のご親族をはじめ水産業界代表ら一、三〇〇名余が参列し、厳かに執り行われしました。

偉大な指導者として

故人は水産業界の偉大な功績を残し、偉大時代より各種団体役員、指導者の立場として、や審議会・委員会委員、漁業者はもとより多くを歴任する傍ら水産振興の人々からも敬愛され、興および漁業調整に多かったです。

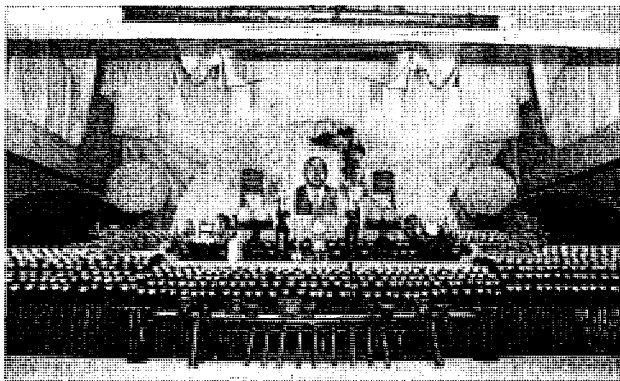
漁業士視察研修会を開催

新潟県漁業士と交流

去る八月二十三日か、これを目的に、御兵庫を二十五日の三日間に、県水産振興基金の協力を得て、兵庫県漁連の名の参加による漁業士視察研修会が新潟県において開催されました。この研修会は地域漁村のリーダー的役割を果たすべき漁業士の社会的視野を広め、地域の漁村の発展に寄与する問題点等について説明



焼香する参列者のみなさん



神戸市・須磨寺本坊で行われた故山田岸松組合長の葬儀

追悼式のご案内

県下水産団体による追悼式を次のとおり執り行うこととしておりますので、その生涯を一途に水産業の発展と漁業者の幸せに注がれた故人の追悼式に親しい方をお誘い合わせの上、ご参列下さいますようお願い申し上げます。

故山田岸松追悼式

日時 十一月六日(火)
午後一時〜二時三〇分
会場 兵庫県立文化体育館
(神戸市長田区蓮池町一―)

追悼式実行委員会

- 委員長 酒部 龍三
- 構成団体
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県信用漁業協同組合連合会
兵庫県漁業共済組合
兵庫県漁業信用基金協会
兵庫県内海漁船保険組合
但馬漁船保険組合
(財) 兵庫県栽培漁業協会
(財) 兵庫県水産公害対策基金
(財) 兵庫県水産振興基金
兵庫県瀬戸内海漁業操業安全協会
兵庫県漁港協会
兵庫県大阪湾漁業振興協会
神戸市漁業協同組合



▲本県漁業士 左から、小南・中村・魚住氏(県栽培センター長)



▼新潟県漁業士との交流会

した。この交流会では、の漁業士制度の実情や両県の漁業士から互い、漁業士が果たすべき使命等多岐に亘り盛んな意見交換が行われ、参

但馬魚便り 16

めずらしいものが入網 クラゲダコ

文字通りクラゲのようなたこが獲れました。ので紹介致します。香住町漁協所属の底曳き船「竜宝丸」が九月六日に鳥取県泊村六五キロの水深二四〇メートル付近で操業中偶然このクラゲダコが入網し、帰港後当該試験研究室に届けられました。



但馬海域で初めての発見と思われるクラゲダコ

このクラゲダコは、相模湾で採れた記録があり、熱帯の海域や南アフリカ沿岸でわずかに見つかっているという稀少種で但馬海域では恐らく初めての発見ではないかと思われま

す。同船は、ハタハタ、アカガレイ、どぎ、どろえび等解禁になった底物を狙っていたと

ろでした。届けられた標本は発泡箱に入られて鮮度は良かったのですが残念なことに胴部と腕部とが切断してしまっており、示した写真はひっつけて撮りました。

体全体が透明な厚い寒天質に包まれた感じのタコで水っぽくブヨブヨしていました。全

体長は五センチでこのうち胴部(外套長)は二・二センチあり、体重は九九五グラムで

平成2年度 兵庫県のり養殖 技術研修会を開く

生産コストの低減努力を



去る、九月八日、明石市民ホール(ラポス)で、県下海苔生産者一五〇余人参加のもと平成二年度兵庫県のり養殖技術研修会が開催されました。

長期予報の方法(大阪管区気象台技術部予報課・大森浩編纂部長)の各講師より内容豊かな講義が次々続けられまた昨年同様の海苔作りを繰り返すだけでは、生き残ることができない、少しでも良い物を作る努力・低減努力が必要であることの認識を新たに、研修会は無事終了しました。

トピックス

よいしょ! よいしょ!

かけ声 たからかに 地曳網を

現在の子供達から、テレビをこった生活は、新しい体験や発見をすすめる絶好の機会ではあります。なかなかの方向に向いてくれない現状にあります。淡路地区漁青連は、こうした子供達に、古くから行われてきた地曳網を体験していただくこと、毎年各浦浜で青少年水産教室を実施してきま

した。この程、長年使用してきた地曳網が古くなったため、(淡路路水交会のご協力のもと新調し、その網おろしに、兵庫県立淡路聳首学校の生徒約六十名を招待しました。近

ばならず、

年、海浜開発により白砂青松地が少なくなり地曳網を曳く場所も限られてきておりますが幸い淡路島には、まだ自然が数多く残っています。



この日の実施場所は、洲本市厚浜海岸で、海が見られ、時折映画口ケも行われ、国地です。道しなればならず、

洲本市中原駐在所からも応援をいただき交通整理をして下さいました。

子供達は初めての体験で何が網に入っているかの楽しみで力いっぱい網をひきました。網の中できらきらと光る白い魚が目立ちます。

「これは、コノシロと」とつとつ説明していきいます。中でも、タコは子供達に人気があり、あちこちでつかみ取りが始まりました。女先生は、ベラが気に入ったようでした。ハチ、カマス、サヨリ、キス、カスゴも入っており大漁でした。銘々用意された袋に水と魚を入れました。青年部員も、「よかった、よかったです」と云い合い「お礼のごとは」と感謝状を受けて行事は無事終了しました。

「これは、コノシロと」とつとつ説明していきいます。中でも、タコは子供達に人気があり、あちこちでつかみ取りが始まりました。女先生は、ベラが気に入ったようでした。ハチ、カマス、サヨリ、キス、カスゴも入っており大漁でした。銘々用意された袋に水と魚を入れました。青年部員も、「よかった、よかったです」と云い合い「お礼のごとは」と感謝状を受けて行事は無事終了しました。



共同購入は「いいな」

ふれあいと健康を守ろう

明石浦と農協の交流

十月六日には、明石部、県漁連、県経済連が協同して、生鮮品共浦漁協生鮮グループで「ふれあい広場」が催されました。参加者は添加物を使ったジュース作りをおして食品添加物の実際を学んだり、クイズ大会で知恵を出しあったりして、楽しい一日をすごしました。

第52期

学生募集

漁村・漁協系統で活躍しようとする 有為な青年の入学を待つ!!

- 修業年限・1 か年
- 定 員・50名(男女共学)
- 願書受付・平成3年1月20日～2月20日
- 入学試験・3月15日

50年の実績を誇る

全国漁業協同組合学校

● 詳細は漁協・漁連にお問い合わせ下さい。

水試ノート

今年の夏の赤潮について

本年は例年にならぬ酷暑、大気汚染、紀伊水道で赤潮が、水産試験場計一五地点の重要水域場において行った赤潮調査結果から本年の夏の赤潮の状況について振返ってみたい。

赤潮調査は、五月の下旬から九月初旬まで毎週一回、鹿ノ瀬から家島の南を通り、沿岸にそって観測して、観測点を七ヶ所定めて、水温、塩分、溶解酸素量やプランクトン等を調べています。

また、毎月行っている播磨灘全域二地点を調査する浅海定線調査は、一三〇パーセントを超え、透明度も三メートル程度でした。ただ、表面の色は赤色ではなく、緑色をしていて、その結果として、五月の後半は、表面の水温一八・八℃、底層で一五・五℃で透明度も平均で約九メートルでしたが、六月中旬になると表面の水温も二二・〇℃を超え、赤潮に似た状態になる観測点もでてきました。その地点ではプランクトンの活発な光合成のため、表面の溶解酸素量も高く、底層は表層が低く、底層が高くなっているため、上下での混合が起

海区漁業調整委員会だより

九月二十七日 兵庫県神戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を員中会務センターで開催

一、区画漁業の漁場計画について(事前協議) 家島地区のカキ養殖の漁場計画について、水産課から説明があり、生徒週刊にならぬよう、その対策等について意見交換がなされました。

九月二十九日 但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

一、日本海漁業調整委員会連絡協議会の各海区提案事項について、各海区から提出されている提案内容を検討した。

普及員だより

魚だいたより

相生漁協婦人部が中心となつて、去る六月十四日、相生市民会館において「魚だいたより交流会」が開催された。

これは、これから魚をとんどん食べてもらいたいと思われている相生市・旭幼稚園児のお母さん方、約五十名を対象に、漁協婦人部員が指導者となつて、料理講習を行ったもの。

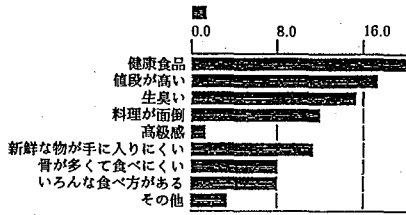
この日は、ちりめサワラ・さば、わしりめんじやこなど身近にある魚の、おいしい食べ方、料理方法についての講習がされました。

参加する若いお母さん方は、意外と魚に対する

おろし、強い成層となりました。そのため、表層の酸素が底層まで届かず、また死んで底層に落ちてきたプランクトンが分解される時に酸素が使われるため、底層では、溶解酸素が少なくなり、五〇パーセントを下回る地点が現われてきました。底層の水温が二〇℃というの、別の意味で重要な点は、別の日続きまな赤潮種であるシャットネラのシストが繁殖するの二〇℃に達してからと言われているからです。シストというのは、プランクトンの休眠期の形態で、シャットネラは水温の低い冬場はシストの形で海底にしているとされて



意外にも若いお母さんたちは魚への関心があつた



※健康ブームのなか、魚は健康食品としてのイメージが強い

兵庫県の3か月予報 (10, 11, 12) 大阪管区気象台発表

前半は穏やかな暖かい日が多いでしょう。後半は冷え込む時期があるでしょう。

10月 前半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多いでしょう。後半は天気は周期的に変りますが、くずれは小さいでしょう。

11月 前半は天気は周期的に変わります。後半は一時寒気が入り冷え込む時期がある見込みです。日本海側ではしづれる日があるでしょう。

12月 前半は穏やかな晴れの日が多いでしょう。後半は一時寒い日がある見込みです。

(気温及び降水量の予想)

月/要素	気温	年平均(℃)	降水量	年平均(mm)
10月	高い	豊岡15.5 神戸17.8	多い	豊岡148.1 神戸105.8
11月	平年並	豊岡10.0 神戸12.6	平年並	豊岡164.9 神戸69.1
12月	平年並	豊岡5.1 神戸7.6	平年並	豊岡197.2 神戸40.5

月平均気温及び月降水量の階級区分 (この基準は季節及び地域によって多少違います)

要素・表現	高(多)い	平年並	低(少)い
気温平年差	≥ +0.6℃	+0.5℃~ -0.5℃	-0.6℃≥
降水量平年比	≥ 120%	119%~70%	69%~0%



高目である。この範囲にあり、平年の範囲に比べて〇・五℃程度に高目である。

網では、マグイ、ハマダイの漁獲が順調で、マグイはカヌが多いようである。また紀伊水



おろし、強い成層となりました。そのため、表層の酸素が底層まで届かず、また死んで底層に落ちてきたプランクトンが分解される時に酸素が使われるため、底層では、溶解酸素が少なくなり、五〇パーセントを下回る地点が現われてきました。底層の水温が二〇℃というの、別の意味で重要な点は、別の日続きまな赤潮種であるシャットネラのシストが繁殖するの二〇℃に達してからと言われているからです。シストというのは、プランクトンの休眠期の形態で、シャットネラは水温の低い冬場はシストの形で海底にしているとされて

おろし、強い成層となりました。そのため、表層の酸素が底層まで届かず、また死んで底層に落ちてきたプランクトンが分解される時に酸素が使われるため、底層では、溶解酸素が少なくなり、五〇パーセントを下回る地点が現われてきました。底層の水温が二〇℃というの、別の意味で重要な点は、別の日続きまな赤潮種であるシャットネラのシストが繁殖するの二〇℃に達してからと言われているからです。シストというのは、プランクトンの休眠期の形態で、シャットネラは水温の低い冬場はシストの形で海底にしているとされて

漁海況情報

平成二年九月 兵庫県立水産試験場

海況 明石海峡周辺 旬平均水温は上旬二六・一℃、中旬二五・四℃を示しており、平年に較べて上旬は〇・四℃高目、中旬は〇・三℃高目である。

大阪湾西部・紀伊水道北部 九月十三日の調査結果によると大阪湾の表層水温は二五・三〜二六・二℃の範囲にあり、平年に較べてやや高目となっている。

播磨灘 九月三〜四日に実施した調査の結果によると、表層水温は二五・八〜二七・六℃の範囲にあり、平年に較べて〇・五℃程度に高目である。

漁況 小型底層網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底層網(ちん漕)では、サルエビ、クルマエビ、マダコ、ウマガハギなどが主に漁獲されており、特にクルマエビ、ハマチの漁獲量は前年を上回り好調である。紀伊水道北部漁場では、マジ、タチウオなどが主に漁獲されており、クルマエビ、マダコ、ウマガハギなどが主に漁獲されており、特にクルマエビ、ハマチの漁獲量は前年を上回り好調である。

道北部、西播磨周辺の漁場ではイボダイが例年になく多く漁獲されている。

